



# 郡上で 生テレビ

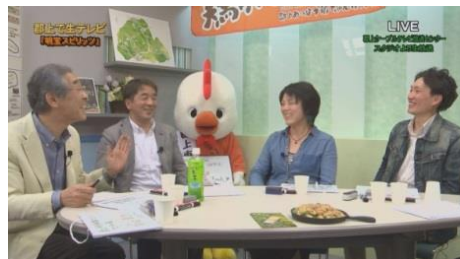
月1回、最終金曜日の夜  
生放送見てね～！



制作：郡上ケーブルテレビ  
協力：郡上市市民協働センター

日本で初めて、自主放送をおこなったケーブルテレビは「郡上八幡テレビ」。昭和37年のことです。新聞記者にニュースキャスターとして昨日の話題を放送。公民館活動の一環として、文化教室や木工講座の番組もあったそうです。そのいろいろな番組の中に行行政や町内会の話題について関係者数人が大いに語ってもらう生放送の「座談会」もあったということです。コミュニティを取り上げ、地域の問題にし、広く知ってもらう役目を行っていたということでしょうか。

郡上市制10周年は、郡上ケーブルテレビとしても10周年であることを機会として、地域コミュニティ、市民同士のつながりの原点に返り、これまでの郡上・これからの郡上をそれぞれの立場から語ってもらう場を設け、それを広く知っていただける事を願って「郡上で生テレビ」が企画されました。



4月25日 郡上ケーブルテレビスタジオ  
「明宝スピリッツ」



6月27日 白鳥町石徹白山山中宮神社境内  
「石徹白人」



7月25日 美並 ふるさと館  
「美並・粥川のふしぎ」



8月29日 和良おこし公民館  
「和良の郷だより」



9月26日 白鳥町 阿多岐 白山神社境内  
「秘境の地 阿多岐どんびきの里」

この番組は、市内で頑張っている地域、元気いっぱいのグループなどを紹介し、想いを語り、それぞれが持っている『夢』を宣言する番組で、月1回、最終金曜日の夜に生放送されています。

第1回は4月に郡上ケーブルテレビ放送センターのスタジオから放送されましたが、2回目以降は現地から生放送されました。以後、順次郡上市内の各地域から生放送で「座談会」を行う予定です。

郡上ケーブルでは、郡上市内で「今」、地域を元気にするどんな活動が起きているのか、どんな人たちが頑張っているのかを市民の皆さんに知っていただき、視聴者自身の身の回りで具体的活動に結び付けられる発端になるような番組を目指しています。

市民協働センターでは、郡上市内の各地区で現われている「市民協働」の活動を介绍することはセンターの務めであることから、この生放送番組「郡上で生テレビ」の番組制作に協力しています。